傍聴を希望される方は市庁舎3階の議会と傍聴

国保の広域化、シルバーパス他

渡場悟視（日本共産党）

問 国保税の被保険者の負担を軽減するため、赤字繰り入れを行うべきだがどうか。

いきいき生活部長 国民健康保険制度広域化に伴い、安定的かつ持続可能な財政運営を図るため、赤字補填を目的とした法定外繰り入れの解消を目指すべきと考えています。

問 町田市独自の給付型奨学金制度を大学生にも対象を広げるべきだがどうか。

政策経営部長 国が給付型奨学金制度を実施することから、市独自の給付型奨学金制度を設ける予定はありません。

問 シルバーパスの改善（利用料金軽減・都県境を越えて利用可能に）を東京都に対して求めるべきだがどうか。

いきいき生活部長 都に対し、購入費用負担軽減と、都県境を越えての利用を可能とすることについて、17年10月に要望しています。

防災備蓄の重要性さらに周知を

あさみ美子（公明党）

問 災害時、公助の限界、自助である家庭での防災備蓄の重要性をさらに周知を。

防災安全部長 市民への周知は、最も重要な自助の取り組みの強化につながります。全国的な防災に関する取り組みに合わせたフェアの開催回数や、地域の防災訓練での取り組みなど、よりよい周知方法を積極的に研究したい。

問 認知症高齢者の徘徊、早期発見のために見守りアプリとステッカー配布を求める。

いきいき生活部長 導入している自治体の状況を調査し、その有用性について研究をしていきたいと考えています。

問 南町田駅周辺の駐輪場が不足しているとの声がある。開発の一環として今後駐輪場の整備を求める。

都市づくり部長 引き続き東急電鉄と連携しながら対応していきます。

境川の治水・市民病院・私道

佐藤伸一郎（自由民主党）

問 境川流域の治水については同じ流域の相模原市と連携して取り組むことを求める。

下水道部長 要望活動の必要性を認識しており、町田市長と相模原市副市長が神奈川県副知事のもとに伺い、境川の早期改修の要請を行いたいとの申し入れを行っています。

問 市民病院は災害拠点病院として大災害でも診療を継続できることが重要で、事業継続計画は整備できているか。

病院事業管理者 17年度は、石巻赤十字病院災害マニュアルを参考にして、市の地域防災計画との整合性を図り、災害活動マニュアルと事業継続計画を見直ししました。

問 住民の高齢化が進む地域の私道移管補助事業申請で市は何か協力しているのか。

道路部長 土木技術職の職員が専門的見地から適切なアドバイスを行っています。

介護度改善にインセンティブを

若林章喜（自由民主党）

問 要介護度が改善した場合に事業者や本人家族に対する優遇制度を考えてはどうか。

いきいき生活部長 特別養護老人ホームに入所している方の要介護度が改善された場合、当該施設に報償金を交付する市独自の制度があります。提案いただいた内容や他市の状況なども見ながら改めて考えていきたいと思います。

問 介護予防の推進のために、「町トレ」のさらなる普及啓発を求める。

いきいき生活部長 歩いて通える範囲に実践できる場ができつつあり、今後も、普及に努めていきたいと思います。

問 今後の超長寿社会を見据え、起業しやすい町としてシニア起業の積極的な支援を求める。

山田副市長 今後も町田新産業創造センターなどと連携し、積極的に支援を続けます。

新町田消防署がもたらす効果！

三遊亭らん丈（自由民主党）

問 本格的な少子高齢社会を迎えて、市民協働、住民参加型の計画を作成する際、フューチャーデザイン手法を取り入れてはどうか。

高橋副市長 これから計画等を進めていく上では、そういう視点を持ってしっかり進めていきたいと考えています。

問 「縄文の町田」のさらなる発信に努めてはどうか。

生涯学習部長 初めて縄文文化に触れる方々にもおもしろいと思っていただけるような視点に立ち、遺跡や考古資料の魅力を発信できるよう検討していきます。

問 町田消防署が本町田に移転して、それがもたらす町田市への効果を問う。

高橋副市長 市民の防災訓練や消防団の訓練を考慮した施設となっており、災害対応能力の向上に大きな効果が期待できると考えています。

金森西田調節池計画について

戸塚正人（まちだ市民クラブ）

問 説明会で東京都は代替地の有無にかかわらず調節池を着工すると答弁したが、町田市も同じ考えなのか。

下水道部長 大変厳しい状況があります。引き続き努力はしますが、西田スポーツ広場を利用されている団体の皆様と、既に学校開放を利用されている団体の皆様とで何とか譲り合いながら、学校の利用等をお願いできないかなと思っているところです。

問 西田広場の周辺町内会・自治会連合会等から住民合意まで、調節池整備の凍結を求める要望書が出されているが、この現状をどう考えるか。

市長 地域の住民の意見というものをしっかり受けとめて、この事業に当たっていただきたい、重ねて東京都に対しては申し上げていきたいというふうに思っております。

地域医療の充実／街路灯LED

おぜき重太郎（まちだ市民クラブ）

問 休日・準夜急患こどもクリニックを利用しにくい地域がある。地域利用率の是正を求める。どうか。

保健所長 それぞれの地域がきちんと医療機能を享受できるように近隣自治体と連携することは大切だと思います。

問 相模原市のメディカルセンターを町田市民も利用しやすくして欲しい。どうか。

保健所長 相模原市と17年7月に協議を行い、既に双方の市民が1次救急医療機関の相互利用をしている実態を共有し、今後もこの状況を継続していくことを確認しました。

問 街路灯LED化の早期実現を求める。総コストと電気料金の削減はどれほどか。

道路部長 総コストは、約40％の縮減効果と試算し、LED化完了によって電気料金は約7千万円と試算し、約60％の縮減と見込んでいます。

LED化した街路灯

中学校給食の喫食率について

田中のりこ（まちだ市民クラブ）

問 おいしくないというイメージを払拭するための対策は何か考えているか。

学校教育部長 18年の1月から3月の間に、6年生並びに教職員を対象とした中学校給食の試食体験を新たに計画しています。給食のよい面や味について知っていただく機会になると考えています。

問 前回、玉川大学の図書館での研修を要望した。成果は。学校でも生かせるか。

学校教育部長 図書分類の表示やお薦め本の展示など、現在でも各学校で行っている工夫に応用して生かすことが可能なものがありました。

問 幼保小連携の学習会で講演した横浜市スタートカリキュラムを参考にした授業改善はしているのか。

学校教育部長 今後、スタートカリキュラムについても生かしていきたい。

子育て世帯の負担軽減を求めて

細野龍子（日本共産党）

問 給食費の無償化を進めるべきだがどうか。

学校教育部長 学校給食法にのっとり、学校給食費は保護者に負担していただくものと認識しているため、無償化は考えていません。

問 小・中学校の校外学習のバス借り上げ料補助制度を実施すべきだがどうか。

学校教育部長 学校では、学習内容、行き先等に応じて公共交通機関を活用したり、バスを借り上げたりするなどして、教科の目標の達成に向けた取り組みを行っているところであり、新たな補助金、補助制度は考えていません。

問 多摩都市モノレール駅整備を契機に、想定されるアリーナ、あるいはホールとはどのようなものか。

都市整備担当部長 新たな集客施設の具体的なことは決まっていません。

約100億円の投資対効果は

川畑一隆（公明党）

問 総額約100億円にのぼる5ヵ年計画17－21の陸上競技場の観客席5000席増設、（仮称）国際工芸美術館、ゲートハウスの整備の投資対効果はどうなっているのか。

市長 ご指摘の箱物については、いろんな議論がありますが、市民生活に直結するべきものはやはりきちんとつくってきたというつもりはございます。

問 試行される小型乗合交通の目的と今後について。

都市づくり部長 目的は事業採算性の把握や使い勝手などを伺うことで、実証実験の検証を複数回行い、本格運行に向けた判断をしていきたい。

問 忠生579号線道路築造事業の現状と課題は。

道路部長 現在は用地測量を順次進めています。課題は都や警視庁との協議がまだ完了していないことなどです。

用語の解説 本文中の青文字の解説です

◎クラウドファンディング　【3面】
様々な取り組みやアイデアをインターネット上で公開することで、その取り組みに共感した全国各地の人々から広く支援金を募ることが可能なサービスで、補助金や助成金、融資や投資ではない資金調達手法。

◎フューチャーデザイン　【4面】
将来世代に多大な影響を及ぼすさまざまな意思決定をするとき、将来世代のことだけを考える集団を構築し、現世代とその集団が交渉して、物事を決めていくような枠組みを考えたらどうかというもの。

◎スタートカリキュラム　【4面】
幼時期の教育から小学校教育への円滑な接続を大切にした第1学年入学当初のカリキュラムのこと。

本会議・委員会のインターネット放映を行っています。